

ルート探索・ルート案内について

- 次のような場合は、故障ではありません。
 - 通行不可能な歩道、階段などを含めたルートを作ることがあります。
 - 新道の開通などにより通行できない場合があります。
 - 点線で表示されている道路は、地図データ作成時点での建設予定道路のためルート探索できません。
 - 実際に通行できない道を表示する場合があります。
 - 再探索してもルートが変わらない場合があります。
 - ルートが渋滞している場合があります。
 - 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は、目的地から離れた所までしかルート表示しない場合があります。
 - 高架下の一般道路の案内を行う場合があります。逆の場合もあります。
 - Uターンするルートを表示する場合があります。
 - 交差点で曲がるのに、案内されない場合があります。
 - 交差点名称が案内されない場合があります。
 - 右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。
 - 案内ルートを外れて手前の交差点等で曲がったときなどに音声案内される場合があります。
 - 方面案内が表示/案内されない高速道路・有料道路があります。
 - 交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。
 - 案内距離が多少ずれることがあります。
 - 探索されたルートは参考ルートであり、お客様の意図したものとは違う場合があります。

電話番号検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号の情報(ピンポイント情報)がないため、正確に検索できないことがあり、検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

- 本機に登録されている個人名について
登録されている個人名は、公開電話番号の登録者名に基づいています。複数の読み方ができる「名字」については、実際とは異なる読みかたで登録されている場合があります。
例:「河内」という名字の場合、実際の読みが「こうち」でも、「かわち」や「かわうち」で登録されている場合があります。

名称・ジャンル・周辺施設検索の精度について

検索される場所によっては、丁目・番地・号まで正確に検索できないことがあり、検索された場所と実際の場所が離れている場合があります。

マップコードとは

株式会社デンソーが、カーナビゲーションでかんたんに目的地を設定できるようにするために開発した、日本全国のあらゆる場所を最大13桁の数字で表したものです。各種情報機器や各種情報メディアでかんたんに位置情報を伝達したり、住所や電話番号で表せない場所を特定することができます。詳しくは、マップコード公式サイトをご覧ください。
<http://www.e-mapcode.com/>

ETC2.0(電波ビーコン5.8 GHz)について

電波ビーコン5.8 GHzを受信するには、別売のETC2.0車載器が必要です。

- 電波ビーコン5.8 GHzの受信について
下記のような状況では、受信できない場合や、誤って受信してしまう場合があります。
 - 大型車と並走
 - 高速高架道路の下(高速高架下の一般道を走行している場合に、高速道路の電波ビーコン5.8 GHzを受信してしまう場合があります。)
 - 雪などの悪天候
 - フロントガラスの汚れ

お知らせ

- 赤外線反射ガラスまたは電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコン5.8 GHzの受信ができません。
取り付けの際は販売店にご相談ください。

FM多重/光ビーコンについて

光ビーコンを受信するには、別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器が必要です。

- FM多重放送の受信について
下記のような場所では受信できない場合があります。
 - トンネルの中
 - 高架道路の下
 - 高層ビルなどの間
 - サービスエリア外

お知らせ

- FM多重の場合、一定周期で情報が更新されるので表示するデータが揃うのに時間がかかる場合があります。(約3分)
- 車のエンジンをかけた(またはACCをONにした)あと、しばらくは情報が表示されません。

光ビーコンの受信について

- 光ビーコンの受信について
下記のような状況では、受信できない場合や、誤って受信してしまう場合があります。
 - 雪などの悪天候
 - アンテナ受信部の汚れ
 - フロントガラスの汚れ
 - アンテナの上に物を置く

お知らせ

- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンの受信ができません。
取り付けの際は販売店にご相談ください。